

紀南病院 研修医通信 Vol.139 2024年5月号



神島にて



瀬峡にて

済生会松阪総合病院 研修医2年目 森谷領太

和歌山県立医科大学出身であり、新宮までは行った事があり、熊野、紀宝の存在は知ってはいましたが、来るのは初めてであり、研修を楽しみにしていました。

紀南病院では初診外来や救急や見た患者様をそのまま持つことが多く、来院から退院までの状態を把握することが出来たのでとても勉強になりました。救急外来では済生会とは異なり、あまり時間に追われることがなく、一人一人にフォーカスした診察を行うことが出来、自分のやり方を見直す機会にもなりました。また、紀和診療所や神川診療所、離島の神島診療所での研修ではより患者様と近い距離で診療させていただき、地域における医師の存在の大きさを実感しました。特に神島では離限られた資源をいかに効率よく使って診療していくかといった観点から診療システムが構築されており、小泉先生の取り組みに非常に感銘を受けました。

紀南病院では指導医として見て下さった平山先生を初めとする内科の先生方、コメディカルの方々に非常に良くしていただき、一か月間という短い期間ではありましたが楽しく、実りのある研修をさせて頂くことが出来ました。ありがとうございました。